



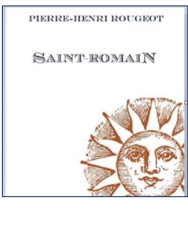
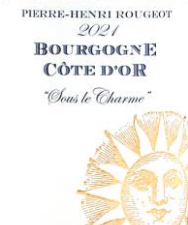
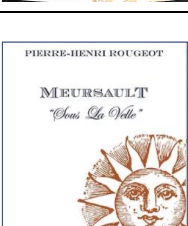

Pierre-Henri Rougeot
 ピエール=アンリ・ルージュ


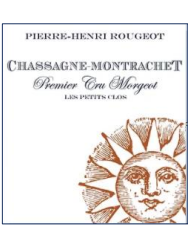

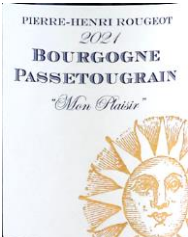
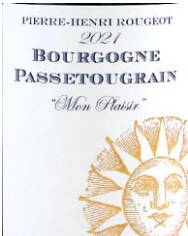
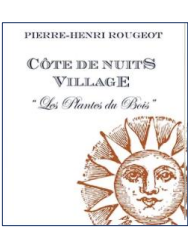


ピエール=アンリ・ルージュは、5世代続くムルソーのドメヌ・ルージュの当主マルク・ルージュの息子であり、2010年からワイナリーの運営、ワイン造りに参画している。2017年からはドメヌの運営も彼自身の手で行いながら、ドメヌのバイオリック栽培、醸造面でも介入の少ない造りへと少しずつ変換していった。ワインは年々精緻にテロワールを表現するようになっていくと、ピエール=アンリは話す。

そんなピエール=アンリが2017年より始めたのが、自身の名前を冠したネゴシアンワインの醸造。彼の考えに共感し、友人と呼べるような関係の栽培家たちからブドウを購入し、ドメヌのワインと同様に、瓶詰めまで添加物を使用しない醸造を実践している。

彼が自身の責任においてワインを造れるようになったのは30歳を過ぎてからのことで、自身にはまだ経験が足りないし、やってみたいことは山ほどある。だから例えば休日の土日であってもなるべく訪問依頼などを受けつけ、平日により多くの時間をワイン造りに割けるようにしていると、意欲に満ちている。

		○Saint Romain サン・ロマン		備考
畑	品種：シャルドネ100% 位置：400-450m、南西向き 土壌：石灰質	醸造	樽醱酵 18か月樽熟成	
		○Bourgogne Cote d'Or - Sous le Charme ブルゴーニュ・コート・ドール スー・ル・シャルム		備考
畑	品種：シャルドネ100% 樹齢：1970年代 土壌：粘土が多い	醸造	樽醱酵 18か月樽熟成	
		○Meursault - Sous la Velle ムルソー スー・ラ・ヴェル		備考
畑	品種：シャルドネ100% 植樹：1960年頃	醸造	樽醱酵 18か月樽熟成	
		○Meursault - Le Limozin ムルソー ル・リモザン		備考
畑	品種：シャルドネ100% 土壌：粘土石灰質	醸造	樽醱酵 18か月樽熟成	

	○Meursault - Premier Cru - Poruzots ムルソー プルミエ・クリュ ポリュゾ			備考	ポリュゾは、レ・ジュヌヴリエールとレ・グット・ドールの間の粘土石灰質土壌の理想的な中腹に位置し、緊張感に溢れ、熟成のポテンシャルを秘めたワインを生み出す。
	畑	品種：シャルドネ100% 土壌：粘土石灰質	醸造		
	○Chassagne Montrachet - Premier Cru Morgeot - Les Petits Clos シャサーニュ・モンラッシェ プルミエクリュ・モルジョ レ・プティ・クロ			備考	ラ・ロマネの区画の下部で、坂の途中に位置する畑。石灰質土壌で現在樹齢60年ほどのブドウ木が植わり、仕上がるワインからはミネラルを強く感じる。
	畑	品種：シャルドネ100% 植樹：1950年頃 土壌：石灰質	醸造		
	○Chassagne Montrachet - Premier Cru - La Maltroie シャサーニュ・モンラッシェ プルミエクリュ ラ・マルトロワ			備考	シャサーニュ・モンラッシェ村に南東に隣接するプルミエ・クリュ。
	畑	品種：シャルドネ100% 土壌：粘土石灰質	醸造		
	●Bourgogne Passetoutgrain Rosé - Mon Plaisir ブルゴーニュ・パストウグラン・ロゼ モン・プレジール			備考	ドメヌ・ルージュからの買いブドウ。ムルソーのコミューンに属する平地の畑で、ピノ・ノワールとガメが混植されている。
	畑	品種：ピノ・ノワール、ガメ 土壌：粘土石灰	醸造		
	●Bourgogne Passetoutgrain Rouge - Mon Plaisir ブルゴーニュ・パストウグラン・ルージュ モン・プレジール			備考	ドメヌ・ルージュからの買いブドウ。ムルソーのコミューンに属する平地の畑で、ピノ・ノワールとガメが混植されている。
	畑	品種：ピノ・ノワール、ガメ 土壌：粘土石灰	醸造		
	●Cote de Nuits Village - Les Plantes du Bois コート・ド・ニュイ・ヴィラージュ レ・プラント・デュ・ボワ			備考	コンブランシアン村で坂の中腹に位置する畑。まさに石灰質の土壌で育つブドウからは、優美な構成と集中した味わいという大きな特徴をもつワインができあがる。現在樹齢50年以上である。
	畑	品種：ピノ・ノワール100% 植樹：1960年頃 土壌：石灰質	醸造		

	●Pernand Vergeleses - Premier Cru - Les Vergeleses ベルナン・ヴェルジュレス プルミエ・クリュ レ・ヴェルジュレス			備考	ベルナン・ヴェルジュレスの村の南西の丘にあるプルミエ・クリュ
	畑	品種：ピノ・ノワール100% 植樹：1970年代 位置：東向き 土壌：粘土石灰質	醸造		
	●Pommard - La Rue au port ポマール ラ・リュ・オ・ポール			備考	ポマール村の下部に位置し、ヴォルネイに向かうclos du Châteauからすぐの畑。 この区画のブドウから仕上がるワインは、ポマールのワインの中ではとてもエレガントで柔らかであり、果実が支配的である。
	畑	品種：ピノ・ノワール100%	醸造		
	●Gevrey Chambertin - En Reniard ジュヴレ・シャンベルタン アン・ルニアル			備考	ジュヴレ・シャンベルタン村の南部に位置する畑。現在樹齢35年で完璧なバランスがとれたブドウがとれ、うまみが強く、エレガントなワインにはエネルギーが満ち溢れる。
	畑	品種：ピノ・ノワール100% 植樹：1990年頃	醸造		
	●Gevrey Chambertin - En Grands Champs ジュヴレ・シャンベルタン アン・グラン・シャン			備考	ジュヴレ・シャンベルタン村の中心よりやや下部に位置する畑。 ジュヴレの中で石灰質扇状地の谷間において、現在樹齢50年のブドウ木は低収量も手伝って凝縮したブドウをもたらす。
	畑	品種：ピノ・ノワール100% 植樹：1970年頃	醸造		
	●Volnay - Premier Cru - Santenots ヴォルネイ プルミエ・クリュ サントノ			備考	ヴォルネイ プルミエ・クリュ サントノの中でも斜面の下の方の比較的石が少なく、粘土の多い畑。 2017年初醸造
	畑	品種：ピノ・ノワール100% 位置：標高180m、東向き 植樹：1980年代 土壌：粘土石灰	醸造		
	●Corton Grand Cru コルトン・グラン・クリュ			備考	ラドワ・セリニのコミュニオンに属するコルトンの丘の東側、コルトン・シャルルマーニュの下側の斜面。
	畑	品種：ピノ・ノワール100% 位置：標高270m、東向き 植樹：1970年代 土壌：粘土石灰	醸造		